

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 1 日 (2007.11.1)

【公表番号】特表 2003-514872(P2003-514872A)
 【公表日】平成 15 年 4 月 22 日 (2003.4.22)
 【出願番号】特願 2001-539483(P2001-539483)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 39/00 (2006.01)
A 6 1 K 39/29 (2006.01)
A 6 1 K 39/39 (2006.01)
A 6 1 P 31/12 (2006.01)
A 6 1 P 37/02 (2006.01)
A 6 1 K 38/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/00 H
 A 6 1 K 39/29
 A 6 1 K 39/39
 A 6 1 P 31/12
 A 6 1 P 37/02
 A 6 1 K 37/02

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 9 月 13 日 (2007.9.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 荷電有機キャリアおよび荷電抗原を含む免疫原性複合体であって、有機キャリアおよび抗原が静電的に会合し、この電荷抗原が C 型肝炎ウイルス (HCV) のポリタンパク質もしくはそのフラグメントであるか、または上記ポリタンパク質もしくはそのフラグメントを含む融合タンパク質である免疫原性複合体。

【請求項 2】 上記ポリタンパク質が HCV のコアタンパク質である、請求項 1 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 3】 上記キャリアが負に帯電してなる、請求項 1 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 4】 上記キャリアがアジュバントである、請求項 1 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 5】 上記キャリアが負電荷を帯びたアジュバントである、請求項 4 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 6】 負電荷を帯びた上記アジュバントが、天然に負電荷を帯びたアジュバントである、請求項 5 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 7】 負電荷を帯びたアジュバントが、負電荷の度合いを増加するように修飾されてなる、天然に負電荷を帯びたアジュバントである、請求項 5 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 8】 上記アジュバントがサポニンを含む、請求項 4 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 9】 上記アジュバントがサポニン複合体を含む、請求項 4 に記載の免疫原

性複合体。

【請求項 10】 上記サポニン複合体が ISCOMATRIXTM である、請求項 9 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 11】 上記アジュバントがリン脂質を含む、請求項 4 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 12】 上記リン脂質がホスホグリセリドである、請求項 11 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 13】 ホスホグリセリドがホスファチジル・イノシトール、ホスファチジル・グリセロール、ホスファチジン酸およびカルジオリピンからなる群から選択される、請求項 12 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 14】 上記リン脂質が脂質 A である、請求項 11 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 15】 上記脂質 A が、ジホスホリル脂質 A およびモノホスホリル脂質 A からなる群から選択される、請求項 14 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 16】 上記複合体が細胞傷害性の T - リンパ球反応を誘発する、請求項 1 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 17】 荷電有機キャリアおよび荷電抗原を含む免疫原性複合体を、活性成分として、医薬として許容される一種もしくは 2 種以上のキャリアおよび / または希釈剤と共に含むワクチン組成物であって、キャリアおよび抗原が静電的に会合してなり、かつ、この荷電抗原が C 型肝炎ウイルス (HCV) のポリタンパク質もしくはそのフラグメントであるか、または上記ポリタンパク質もしくはそのフラグメントを含む融合タンパク質である、前記ワクチン組成物。

【請求項 18】 上記ポリタンパク質が HCV のコアタンパク質である、請求項 17 に記載のワクチン組成物。

【請求項 19】 上記キャリアが負の電荷を帯びて成る、請求項 17 に記載のワクチン組成物。

【請求項 20】 上記キャリアがアジュバントである、請求項 17 に記載のワクチン組成物。

【請求項 21】 上記キャリアが負の電荷を帯びてなるアジュバントである、請求項 20 に記載のワクチン組成物。

【請求項 22】 負の電荷を帯びた上記アジュバントが天然に負の電荷を帯びたアジュバントである、請求項 21 に記載のワクチン組成物。

【請求項 23】 負の電荷を帯びた上記アジュバントが、負電荷の度合いを高めるように修飾されてなる、天然に負の電荷を帯びたアジュバントである、請求項 21 に記載のワクチン組成物。

【請求項 24】 上記アジュバントが サポニンを含む、請求項 20 に記載のワクチン組成物。

【請求項 25】 上記アジュバントがサポニン複合体である、請求項 20 に記載の免疫原性複合体。

【請求項 26】 上記サポニン複合体が ISCOMATRIXTM である、請求項 25 に記載のワクチン組成物。

【請求項 27】 上記アジュバントがリン脂質を含む、請求項 20 に記載のワクチン組成物。

【請求項 28】 上記リン脂質がホスホグリセリドである、請求項 27 に記載のワクチン組成物。

【請求項 29】 ホスホグリセリドが、ホスファチジル・イノシトール、ホスファチジル・グリセロール、ホスファチジン酸およびカルジオリピンからなる群から選択される、請求項 28 に記載のワクチン組成物。

【請求項 30】 上記リン脂質が脂質 A である、請求項 27 に記載のワクチン組成物。

【請求項 3 1】 脂質 A がジホスホリル脂質 A およびモノホスホリル脂質 A からなる群から選択される、請求項 3 0 に記載のワクチン組成物。

【請求項 3 2】 上記組成物が細胞傷害性の T - リンパ球反応を誘発する、請求項 1 7 に記載のワクチン組成物。

【請求項 3 3】 一種または 2 種以上の追加 HCV タンパク質をさらに含む、請求項 1 7 に記載のワクチン組成物。

【請求項 3 4】 追加 HCV タンパク質が、非構造タンパク質、E1 外膜タンパク質、E2 外膜タンパク質、これらタンパク質の一つの免疫原性フラグメント、およびこれらのタンパク質およびフラグメントの組み合わせからなる群から選択される、請求項 3 3 に記載のワクチン組成物。

【請求項 3 5】 病状の徴候または悪化を抑制、停止、遅延または予防するために用いる医薬物質であって、上記医薬物質が請求項 1 に記載の免疫原性複合体を含む医薬物質。

【請求項 3 6】 病状の徴候または悪化を抑制、停止、遅延または予防するために用いる医薬物質であって、上記医薬物質が請求項 1 7 に記載のワクチン組成物を含む医薬物質。

【請求項 3 7】 上記病状が HCV 感染の結果である、請求項 3 5 または 3 6 記載の医薬物質。